

MX268031A

W-CDMA自動測定ソフトウェア

(MS8608A/MS8609Aデジタル移動無線送信機テスト用)

- 簡単操作 & 高速測定 -

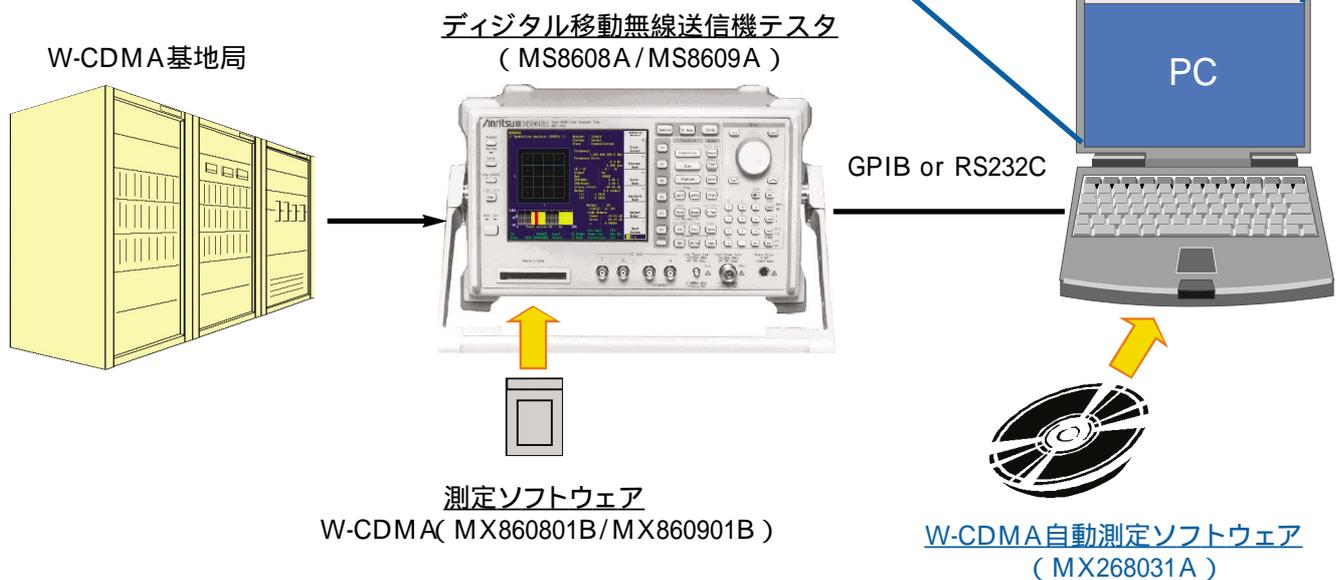
MX268031A W-CDMA自動測定ソフトウェアは、W-CDMA方式の基地局の送信試験を、簡単な操作で自動測定するソフトウェアです。

デジタル移動無線送信機テストに専用の測定ソフトウェアをインストールし、MX268031AをインストールしたPCから送信機テストをリモート制御することで自動測定が可能になります。

自動測定の設定条件の保存 / 読出しや測定結果の保存・印刷も可能で、基地局の建設・保守の作業時間を大幅に短縮することができます。



■ 構成



規格

項目	内容
動作環境	
機種	IBM-PCあるいはその互換機
OS	MS-Windows 2000(日本語版)
ディスプレイ	解像度1024×768ドット以上、256色以上
CPU	Pentium Processor 300 MHz相当以上
メモリ	64 MB以上
HDD	100 MB以上の空き領域
インタフェース	下記いずれか RS232C : D-SUB 9ピン クロスケーブル両端メス USB : 例) USB-RSAQ2(株)アイ・オー・データ機器社製 GPIB : 例) PCMCIA-GPIB ナショナルインスツルメンツ(株)社製
プリンタ	上記のOSで動作し、A4サイズで印刷が可能な機種
対象機器 (本体およびオプション)	MS8608A デジタル移動無線送信機テスト MS8608A-04 デジタル分解能帯域幅 MS8608A-30 LPF あるいは MS8609A デジタル移動無線送信機テスト MS8609A-04 デジタル分解能帯域幅 MS8609A-30 LPF
対象機器(ソフト)	MX860801B W-CDMA測定ソフトウェア Version 4.0以上 あるいは MX860901B W-CDMA測定ソフトウェア Version 4.0以上
機能	
試験測定項目	<ul style="list-style-type: none"> ・最大送信電力：パワーメータ法、フィルタ法、 スペアナチャネル法、スペアナバースト法 ・コードドメイン ・占有周波数帯幅：FFT法、スペアナ法 ・隣接チャネル漏洩電力：フィルタ法、スペアナ法 ・送信周波数 / 変調精度：変調、無変調(CW) ・TXスプリアスエミッション
測定実行モード	<p>連続：1つのチャネルにおいて、選択されたすべての測定項目が終了するまで測定を停止しません。</p> <p>不良停止：測定している項目が“不良”のとき、その測定項目で停止します。</p> <p>不良終了：測定している項目が“不良”のとき、測定を終了します。</p> <p>項目停止：測定項目ごとに測定を停止します。</p> <p>ノンストップ：設定された全チャネルの選択されたすべての測定項目が終了するまで測定を停止しません。</p>
測定条件の保存と呼び出し 測定結果出力	<p>測定条件として、設定値・測定項目の選択を保存 / 呼び出し</p> <p>画面表示</p> <p>プリンタ出力</p> <p>記憶ディスク保存</p> <p>XXX.DAT 測定結果ファイル</p> <p>XXX.CSV 波形データファイル</p> <p>XXX.BMP 波形画像ファイル</p> <p>各測定で波形取込を選択しない場合には、波形のCSVファイルとBMPファイルは作成されません。</p>

Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国その他の国における登録商標です。

IBMはInternational Business Machines社の登録商標です。

オーダリング・インフォメーション

ご契約にあたっては、形名・記号、品名、数量をご指定ください。

形名・記号	品名	備考
MX268031A	- 本体 - W-CDMA自動測定ソフトウェア(日本語版)	CD-R(以下を含有)
W2236AW	- 標準添付品 - W-CDMA自動測定ソフトウェア取扱説明書 Readme.txt	(CD-R) (CD-R) インストール手順